

LIBRARY NEWS 7月

図書館長：佐藤 太
学校司書：安田 由紀子
図書館支援員：白倉 淳子

七夕の由来 奈良時代に中国から、^{けんぎゅう}牽牛、^{しよくじよ}織女の星伝説と、この二つの星をまつって裁縫や書がうまくなることを願った風習が伝えられました。この両者にはたお機織り小屋にこもって神様の衣を織ったという日本古来の「たなばた棚機つ女」の伝説が合体し、いつしか「七夕祭り」になったとされています。七夕は、空模様が気になる一日。広大な夜空の星をながめてみるのもいいですね。

(『行事とあそびのえほん』(のら書店/発行)より抜粋)

★★図書館クイズ★★

Q: 七夕の日にそうめんを食べるのはなぜ?

- ① 天の川のような食べ物だから。
- ② 裁縫が上手になるように糸に似た食べ物だから。
- ③ 雨に似た食べ物を食べることで、晴れることを願って。

(答えは右下にあります。)



== 青少年読書感想文

全国コンクール課題図書 ==

- ・『天使にもつ』 いたうみく著
- ・『11番目の取引』

アリッサ・ホリングスワース著

- ・『平和のバトン』 弓狩匡純著

◎図書館へ借りに来てください◎

～図書館からのお願い～

皆さんはコロナウイルス対策としてソーシャルディスタンスを保ちながら生活していると思いますが、図書館内でも同じです。密にならないように気をつけましょう。また、館外の読み所でも図書館内と同じように静かに本を読みましょう。

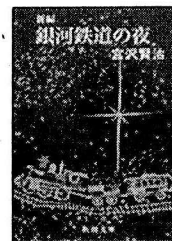
夏休み貸し出しのお知らせ

1人 8冊

7/27(月)～31(金)

の5日間行っています。

返却は8月28日(金)となります。



『銀河鉄道の夜』(分類:913)

宮沢賢治/作 新潮社/発行

貧しく孤独な少年ジョバンニが、親友カムパネルラと銀河鉄道に乗って美しく哀しい夜空へ旅する物語。

～学校司書の紹介～

★名前：安田由紀子

★中学生の頃：部活(バレーボール部)に打ち込んでいました。

★皆さんへ：私が学校司書になりたいと思ったのは、小さい頃から本が好きだったことと、子育てを通して読書の大切さを改めて実感したからです。皆さんの「読書って楽しい!」という気持ちを大切にしながら、本を活用した様々な課題解決の時など、何かあればいつでも相談にのれるような司書でありたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします!

～図書館支援員の紹介～

★名前：白倉淳子

★中学生の頃：図書委員をしていて、よく学校図書館に行っていました。

★皆さんへ：30年間ほど中学校の国語の教員をしていました。なぜ国語の先生に?と考えると、やはり読書が好きだったからだと思います。今1歳の孫も絵本が大好きで「あ～あ～」言いながら私のところに読んで!とやってきます。国語の力をつけるには「読書」が一番です。皆さんが読みたくなくなるような本をたくさんそろえていきたいと思っています。よろしくお願いいたします。

◆クイズの答え:②糸に似た食べ物だから*諸説あり。